



こども教育学だより

鈴鹿大学こども教育学部通信 16号

専攻科2年生が2名、今年の教員採用試験に合格しました。専攻科の先輩方に教員採用試験とはどのような内容なのか、勉強方法や対策の工夫などについて、これまでの経験談を1年生から3年生までの後輩に話してもらいました。グループごとの体験講話では、これまでに使った参考書についての情報や、試験直前の過ごし方、分野ごとの勉強方法の工夫や、面接でのエピソードなどを後輩からの質問を中心に話してくれました。

学年を超えて同じ目標を目指す者同士の交流ができ、仲間意識が芽生えたとともに、教員採用試験に向けての訓練を乗り越えるために「ONE TEAM」であることを再確認できた会となったと思います。(小川真由子)

現役合格者に続け！



教員採用試験体験講話会(11/20)



養護実習報告会(11/6)

11月6日、養護教育学専攻3年生11名による令和元年度養護実習報告会がB301教室で開催されました。学部初の養護実習は、9月2日から4週間実施され、3年生それぞれの実習体験から、養護教諭の職務や役割を深く考えた報告が行われました。参加した1・2年生は現在の基礎学習の意味付けを感じたと感想がありました。(大野泰子)

授業紹介



幼稚園実習事前事後指導 坪井守

9月2日から27日の4週間にわたる幼稚園教育実習を無事に終え、体験報告会を10月9日に実施しました。この報告会の目的は、自分の実習体験を整理し発表したり、他の学生の実習体験を聞いたり、1・2年生を含む学生間で意見交換し、共感したり、気付かなかった側面について学ぶなど、視野を広げ、実習体験を客観的に整理・評価することです。3年生から、実習園の紹介、幼稚園の一日の流れ、保育所と幼稚園の違い、これからの課題等、具体例を交えた発表がなされました。また、実習日誌を書く時に苦労した点、子ども同士の喧嘩への関わり、ピアノを担当する頻度と内容、絵本など個人で用意したか等の質問に対し、具体例を示しながら丁寧に回答していました。実習の巡回担当教員から慰労と今後の頑張りを期待する旨の講評がなされて、終わりました。

スポーツと健康Ⅱ 石川拓次

スポーツと健康Ⅱは、こども教育学部と短期大学の食物栄養学専攻およびこども学専攻の学生と一緒に受ける授業です。それぞれの専攻の特徴に合わせて各回の講義の内容を考えて進めています。2019年ラグビーW杯、2020年東京五輪・パラリンピック、そして、2021年三重国体と大きなスポーツイベントが身近なところで開催されます。その中で、スポーツや自身の健康に関心を持ち夢の実現に向けてより良い生活が営めるように講義を行っています。



10、11月トピックス

大学祭 ポスター発表・模擬店・企画展(10/26・27)

ポスター発表会を開催しました(26日)。発表者は専攻科2年生2名、学部教員3名、聴講者は学部3年生の学生です。ポスター発表を聴講し、プレゼンテーションの一つの方法としてその技法を学ぶことと、研究の視点を学ぶことを目的としています。3年生から始まったゼミナールでは卒業研究に向けての取り組みを進めていますが、今回の発表会に参加することで、様々な分野の研究発表を聞き、視野を広げることもつながったようです。(小川真由子 右上2枚)



幼児教育学専攻の1年生は「こどもひろば」を開催しました(27日)。主に乳児向けの「手形アート」、幼児向けの「スーパースクールすくい＆わなげ」、小学生向けの「プラ板ストラップ作り」という3つのコーナーに分かれての出演で、当日は晴天にも恵まれ、たくさんのお客さんに来ていただくことができました。担当した学生たち自身にとって初めての大学祭は、とても楽しい1日となったようで明日も明後日も、やりたい!!!(笑)と、次回のイベント企画への期待にも胸を弾ませた様子でした。(大久保友加里 右下2枚)



養護教育学専攻の1年生は企画展「わくわく!養護フェスティバル」を開催しました(27日)。いすを使って簡単にできる体力測定や妊婦ジャケットを用いた妊婦体験、触ったり、考えたりできる性教育コーナーや体に関するクイズコーナーなど、みんなで協力して準備を進めました。どの年代の人にも楽しんで体や健康について学び、体験したりしていただくこと、グループに分かれてアイデアを出し合いました。初めての大学祭企画を、みんなで力を合わせて取り組むことができました。(翠川薫・森慶恵 右下2枚)



前日は天候が優れず不安がりましたが徐々に良くなっていき準備を行えました。当日は天候に恵まれ、とても良い状態でスタートできました。去年よりもたくさんのお客さんに来場して頂きとても驚きました。トラブルもなく2日間を終えることができ、安心しました。手伝って頂いた学生や先生方など、本当にありがとうございました!(鈴大祭実行委員長駒田=幼児教育学専攻3年)



鈴鹿高校・鈴鹿大学高大連携協議会

10月9日(水)、鈴鹿高等学校・鈴鹿中等教育学校、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部の高大連携に関する連携協議会が初めて本学にて開催されました。渡辺、大西両教頭先生、学生部長伊藤先生、来年度から始まる幼児教育コース担当の安達・濱田先生と本学の学部長・学科長、教務学生支援部長らが一堂に会し、連携深化を話し合いました。鈴高出身の大学・短期大学部在校生8名が近況報告をしてくれました。こども教育学部からも、幼児教育学専攻酒井さん、養護教育学専攻前川さんが、それぞれ楽しく学んでいる様子を話しました。次回は来春に開催します。(川又俊則)



鈴高出身在学生の近況報告

あとがき



キャリアデザインⅠの
年金制度講話(11/7)

令和元年11月27日発行
鈴鹿大学
こども教育学部通信 16号

大学祭(鈴大祭)に多数の方にお越しいただきありがとうございます。3学年揃うとイベントでも学年ごとに多様な動きがあります。今回は大学祭と学外実習報告を中心に、多くの学年の様子が紹介できました。充実の後期が展開しています。(TK)